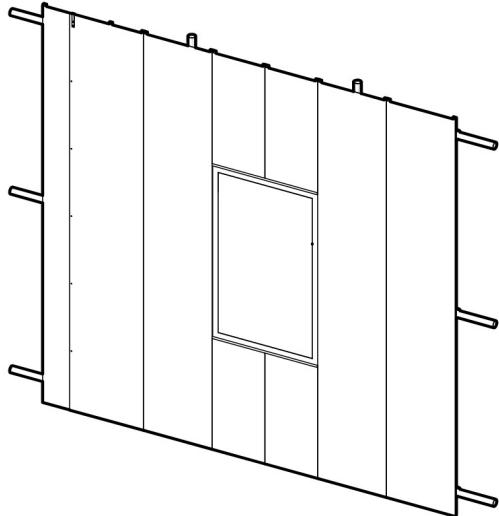


コンスピジョン液晶縦型 H=3m <アドフラット専用 液晶デジタルモニター >

組立手順書

No.NSPD40003
'25年11月13日 作成



もくじ

注意事項

P.1～P.2

部品リスト

P.3

部品図

P.4～P.5

完成イメージ

P.6

組立手順

P.7～P.21

- 取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください
- ご使用前に『注意事項（P.1～P.2）』を必ずお読みください

注意事項

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
- 本書に記載の内容や仕様に関しては、変更となる場合もありますのであらかじめご了承ください。

安全に関する記号	記号の意味
危険	取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れが切迫して生じる内容を示しています。
警告	取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れがある内容を示しています。
注意	取り扱いを誤った場合に中・軽傷を負う恐れや物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。

- 使用用途**
- ・コンスピジョンは、アドフラット専用の液晶デジタルモニターです。それ以外の用途では使用しないでください。

使用上の注意事項



- ・本体及びコントロールBOXは、常時通電でのご利用をお願いします。
- ・本体とコントロールBOXの電源確保の為、AC100V、15A以上のコンセント2口をご用意ください。
- ・本体と通信ケーブル、電源ケーブルは、指定の順番で接続してください。不点灯、故障の原因となります。
- ・電工ドラム、発電機からの供給等、ノイズを含む不安定な電源供給は避けてください。電子部品の破損、不点灯の原因となります。
- ・発光面を長時間直視しないでください。
- ・表示パネル表面はワイヤブラシなどの硬いものでこすらないでください。変形、変色、故障の原因となります。
- ・本製品は精密機械の為、必要以上に力を加えたり、落としたり衝撃を与えないよう注意してください。
- ・高温多湿の場所、長期間日光のある場所での保管は避けてください。これらの条件下では、製品の劣化や故障の原因となる場合があります。



警告

- ・使用前に必ず欠落品や異常箇所がないか確認してください。
- ・お客様による修理/分解/改造は絶対におやめください。
感電、火災、破損等の事故に繋がる恐れがあります。
- ・本体設置後は、取付部品に緩みがないか定期的に確認してください。
本体が落下する恐れがあります。
- ・本体側の取付部品の確認をする際は、本体の電源を切ってから
行ってください。感電の危険があります。
- ・差込プラグは根元まで差し込んでください。
感電、故障の原因となります。
- ・2P コンセントへ直接接続しないでください。
差込プラグの折れ曲がりや曲がりの原因と成ります。
- ・通電中の本体には触らないでください。
感電の危険があります。
- ・ケーブルを強く引っ張る、曲げる、捻じる等しないでください。
火災や感電の危険があります。
- ・コネクタを取り付けていない接続口は防水キャップをしてください。
また、埃や湿気が多い所での長時間使用は避け、
埃を定期的に取り除いてください。火災や感電の危険があります。
- ・可燃性、引火性のある場所での使用は控えてください。
火災の危険があります。
- ・振動、衝撃、粉塵、腐食性ガス、可燃ガスの影響を受ける場所では
使用・保管をしないでください。 異常発熱や火災の原因となります。
- ・温度差の激しい環境下、極端に湿度の高い環境下では
使用しないでください。 漏電、故障の恐れがあります。
- ・本体下部へ故意に水を直接かけたりしないでください。
火災、感電、故障の恐れがあります。
- ・濡れた手による差込プラグの抜き差しはしないでください。
火災や感電の危険があります。
- ・発煙等、異常が発生した場合は即座に元電源を切って
販売元へご連絡ください。
- ・電源は必ず指定された電圧のコンセントに接続してください。
火災、故障の危険があります。

部品リスト

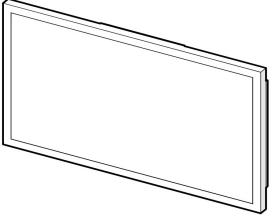
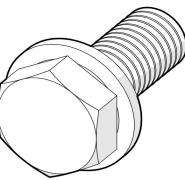
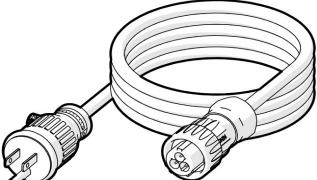
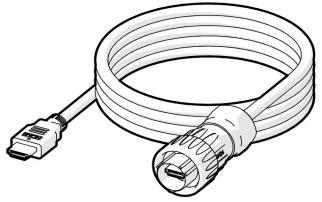
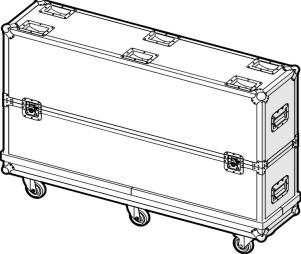
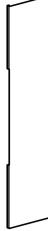
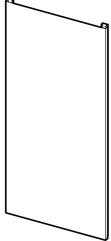
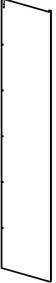
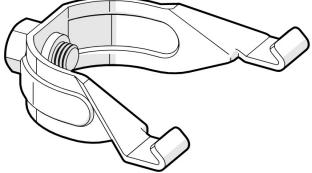
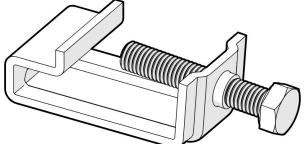
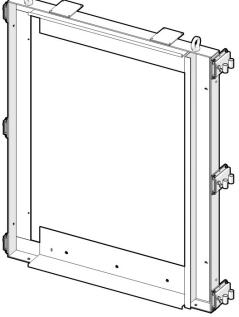
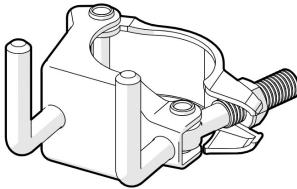
液晶縦型, H=3m

No.	部材名称	数量
①	ディスプレイ本体	1
②	接続用ボルト (M10×25+平座金)	6
③	電源ケーブル [L3,000mm]	1
④	HDMIケーブル [L5,000mm]	1
⑤	液晶通い箱	1
⑥	専用アドフラット 液晶3-④	1
⑦	専用アドフラット 液晶3-⑤	4
⑧	幅調整パネル3m	1
⑨	アドフラット用Jフック	24
⑩	アドフラット用ジョイント金具L [※]	—※
⑪	取付枠 (笠木、巾木、スライド金具×4含む)	1
⑫	養生クランプ	6
⑬	コントロールBOX (単クランプ2個付き) [W428×D183×H611mm]	1
⑭	電源ケーブル (コントロールBOX) [L5,000mm]	1
⑮	コントロールBOX用通い箱 (青)	1

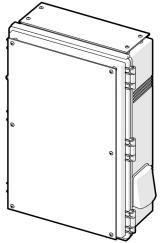
※) 必要に応じて使用する

部品リストイメージ図

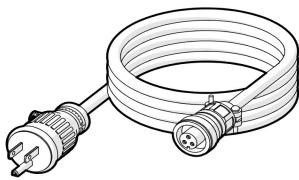
液晶縦型、H=3m

①ディスプレイ本体 重量：54kg 	②接続用ボルト（M10×25+平座金） 重量：0.03kg 	③電源ケーブル（ディスプレイ） 寸法：L3,000mm 重量：0.03kg 
④HDMIケーブル 寸法：L5,000mm 重量：0.03kg 	⑤液晶用通い箱 重量：38.4kg 	⑥専用アドフラット 液晶3-④ (正面右用・左切り欠き 1,304) 寸法：W500×D30×H3,000 mm 重量：16.8kg 
⑦専用アドフラット 液晶3-⑤ (上下用) 寸法：W382×D30×H850mm 重量：3.89kg 	⑧幅調整パネル3m 重量：18kg 	⑨アドフラット用Jフック 重量：0.1kg 
⑩アドフラット用ジョイント金具L 重量：0.16kg 	⑪取付枠（3方枠、上部枠、スライド金具×4含む） 重量：14.15kg 	⑫養生クランプ 兼用 重量：0.4kg 

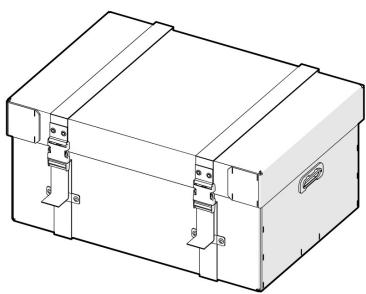
⑬コントロールBOX（単クラン
プ2個付き）
寸法：W428×D183×H611
mm
重量：5.94kg



⑭電源ケーブル（コントロール
BOX）
寸法：L5,000mm
重量：0.43kg

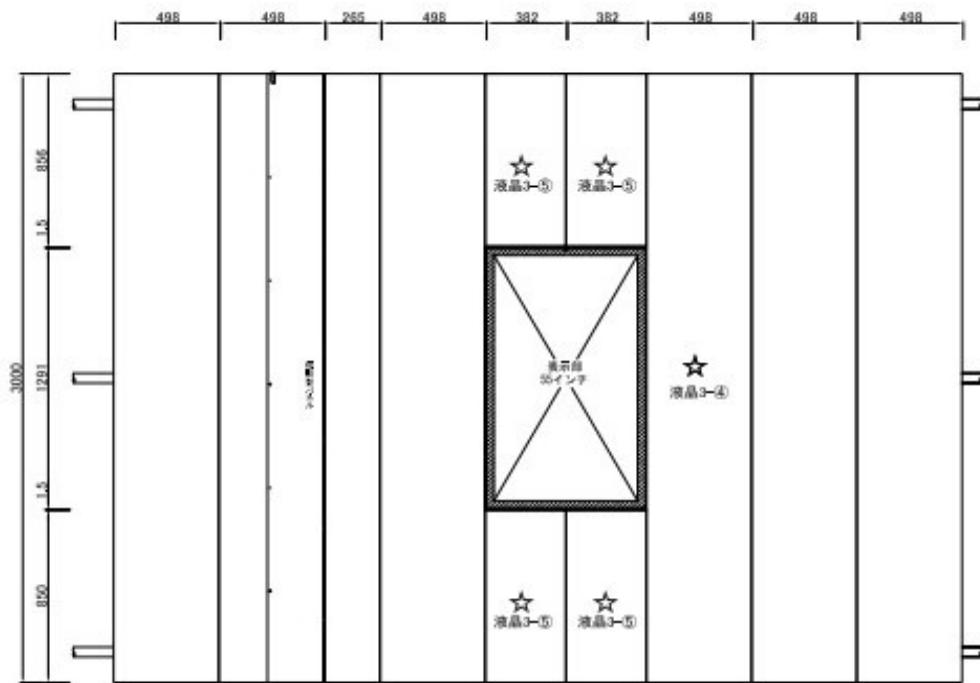


⑮コントロールBOX通い箱
(青)
重量：5.84kg



完成イメージ

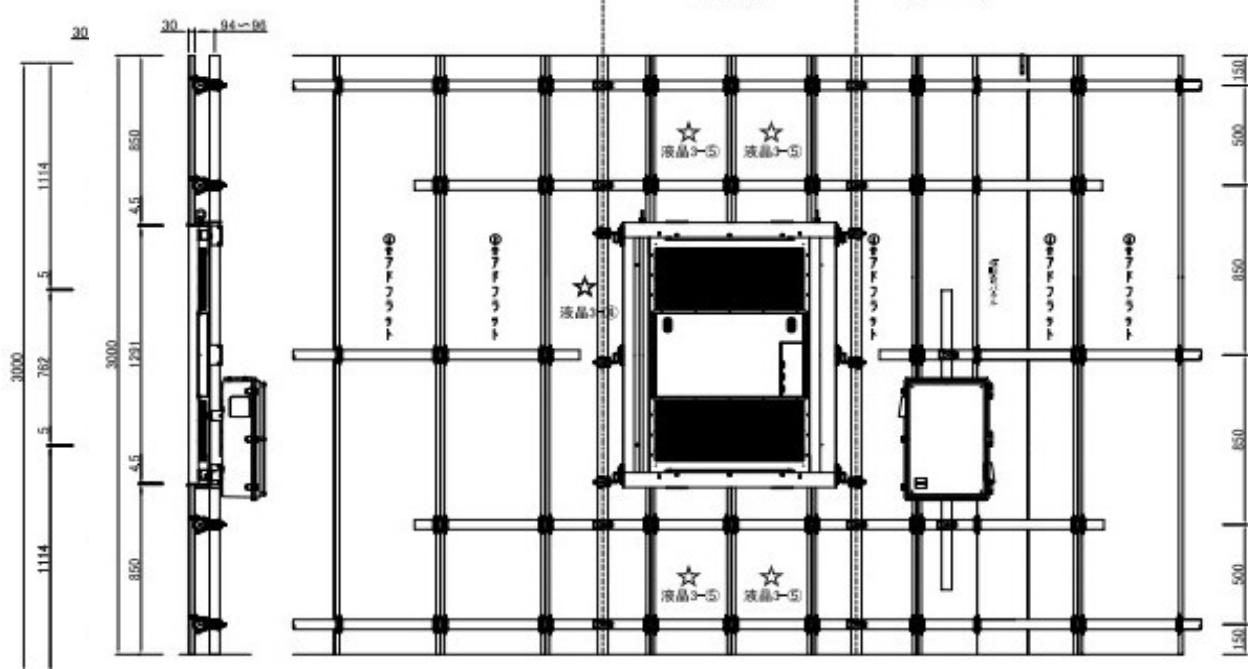
液晶縦型, H=3m



正面図



平面図



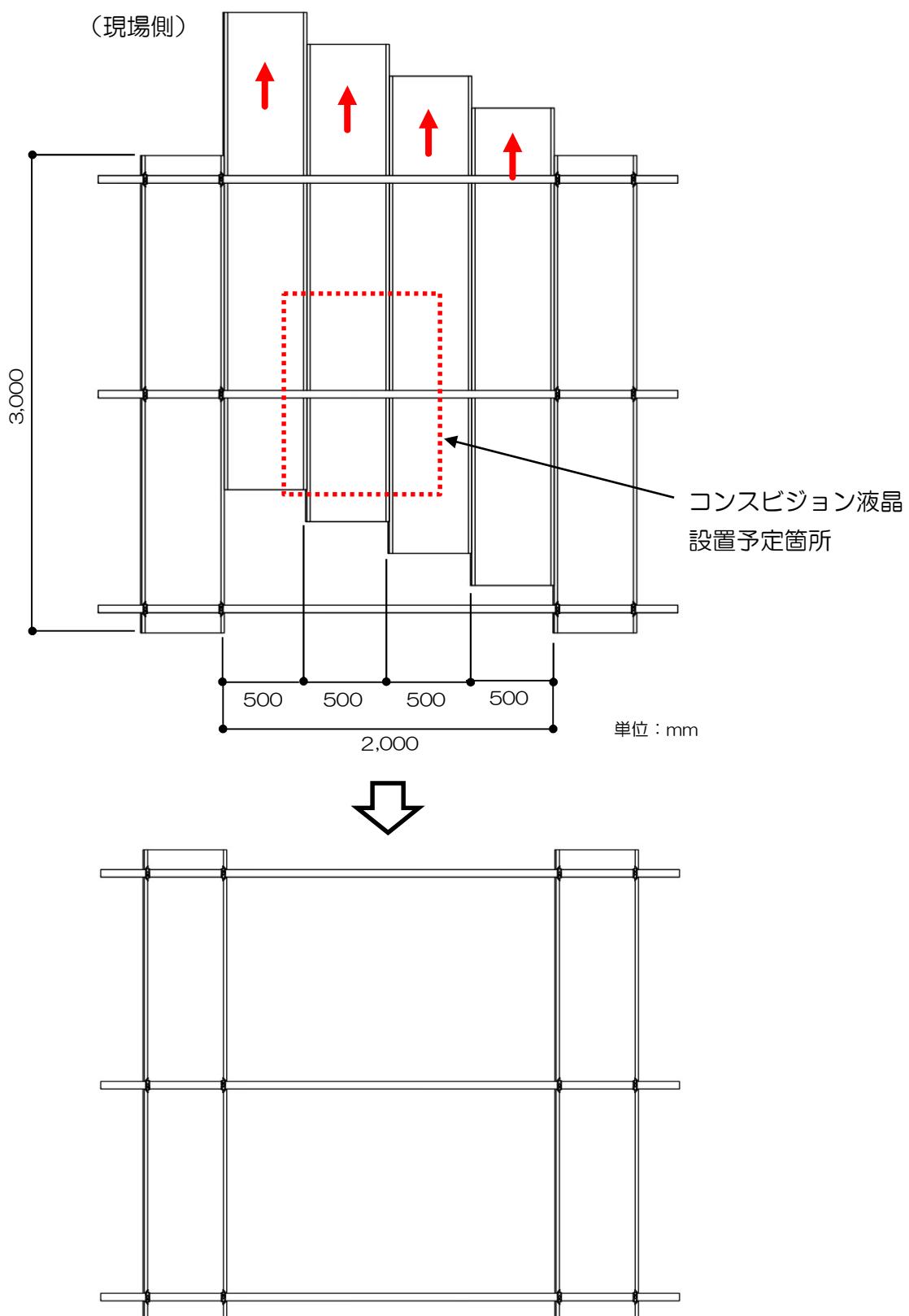
A-A断面図

背面図

組立手順

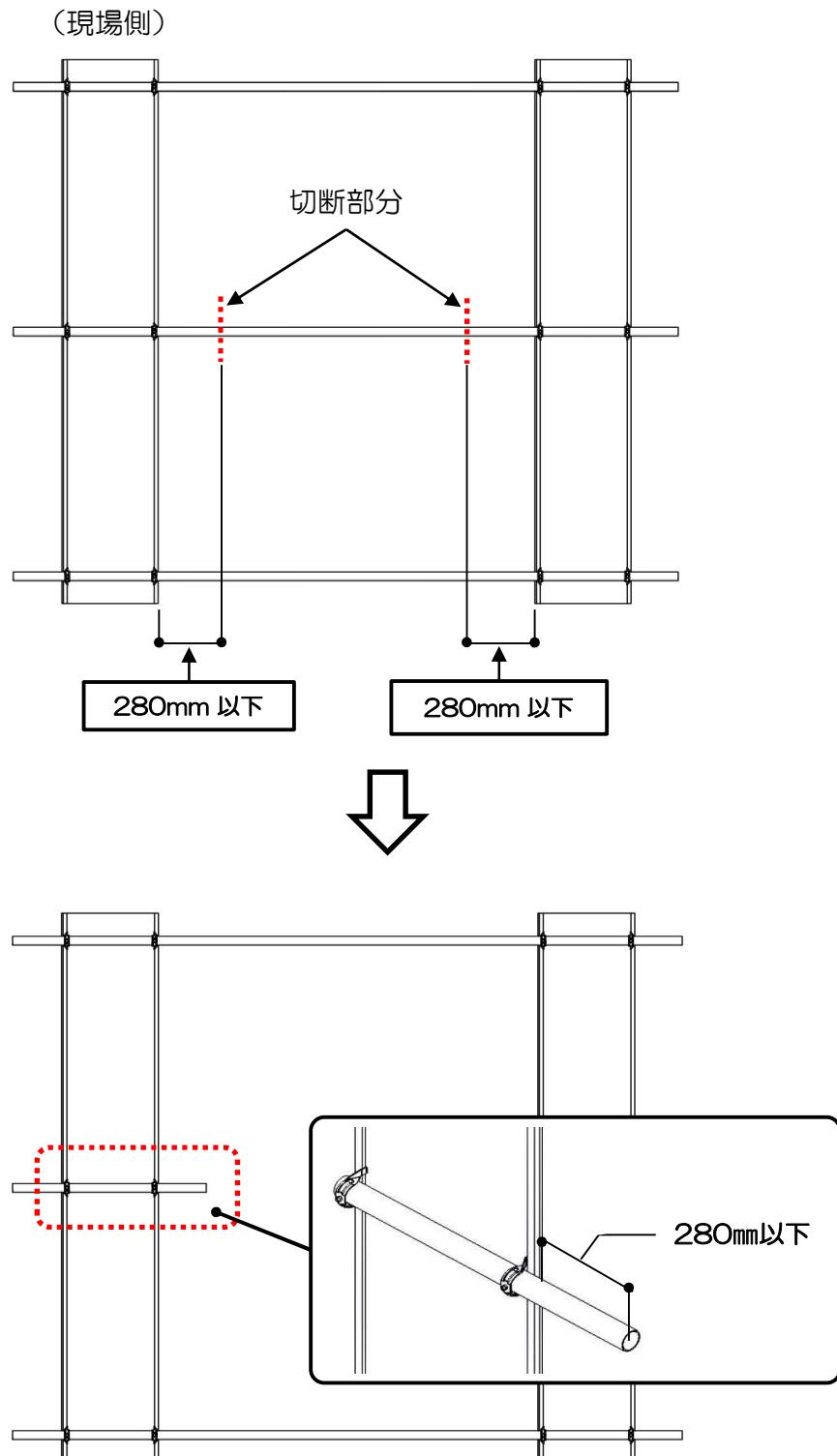
液晶縦型, H=3m

- 既設のアドフラットを取り外す



2. 中央の横地を切断する

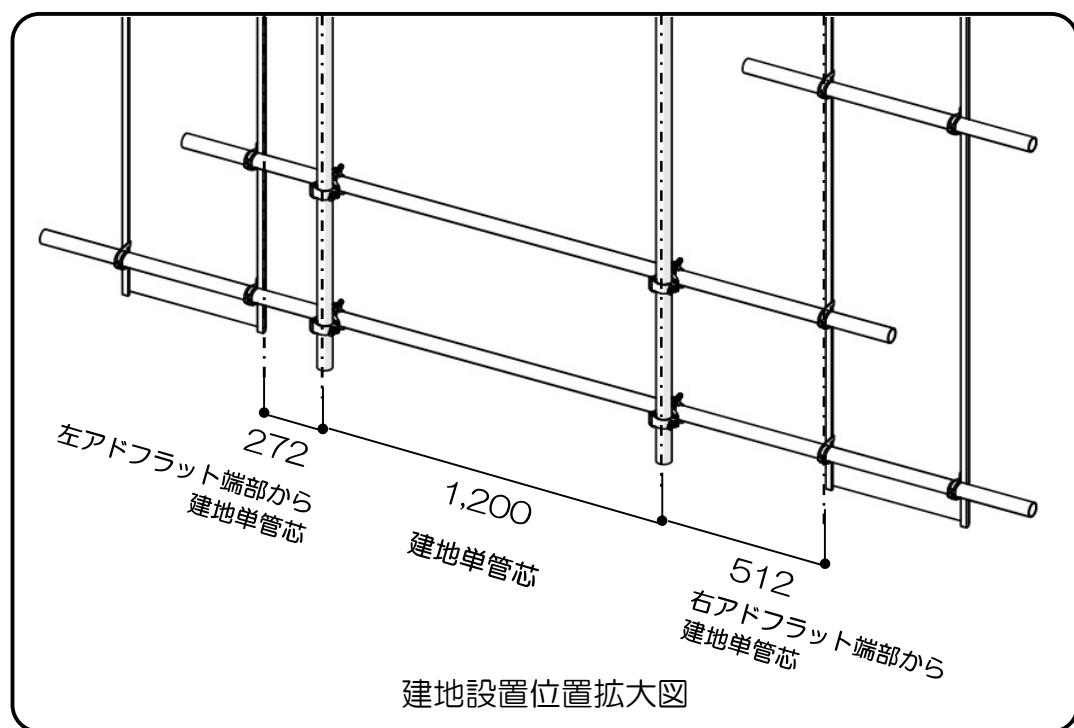
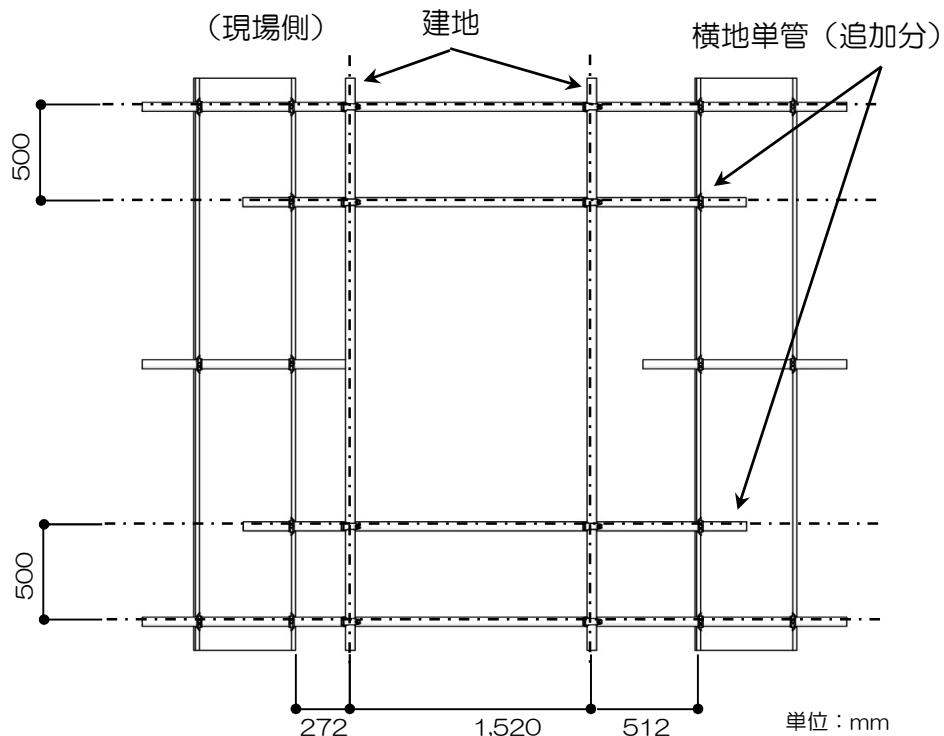
アドフラットの中央に設置されている横地単管を、切断後の端部がそれぞれ左右のアドフラットから280mm以下の長さになる様に切斷します。



3. 横地を追加し、取付枠設置用の建地を2本設置する

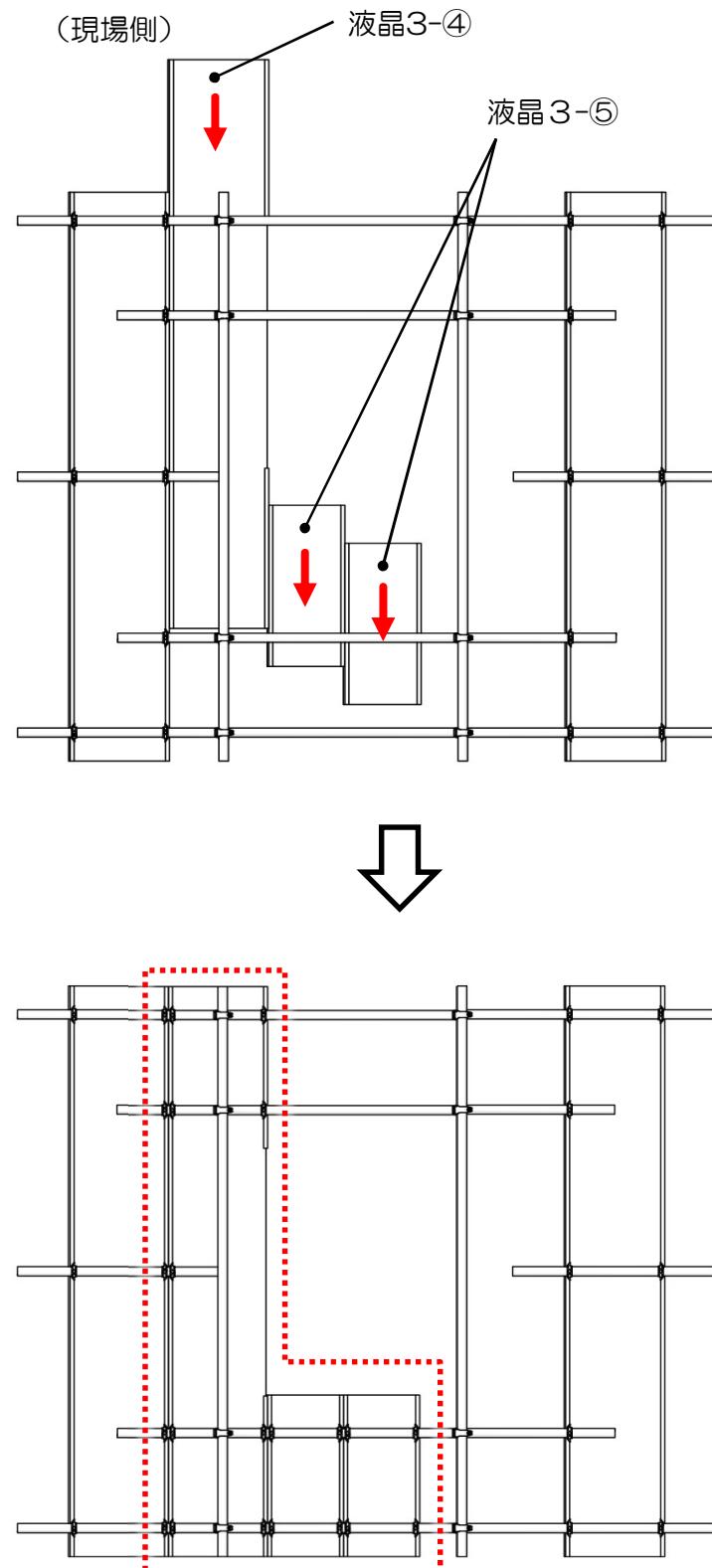
既設の横地単管の上下端から500mmの位置に横地単管を追加し、コンスピジョンの本体取付枠を設置する為の建地を、単管パイプを用いて下記の寸法で設置してください。

- ・建地単管芯・・・1,200mm
- ・左アドフラット端部から建地単管芯・・・272mm
- ・右アドフラット端部から建地単管芯・・・512mm



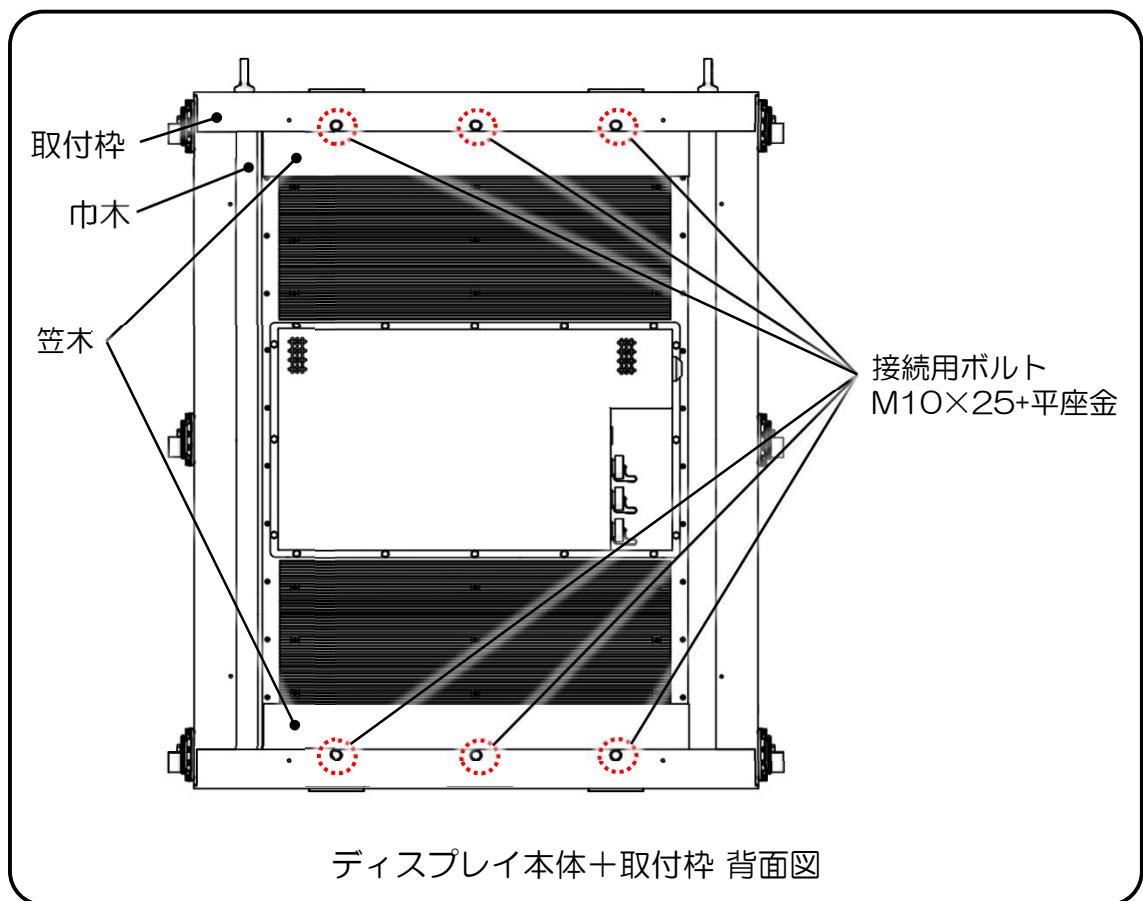
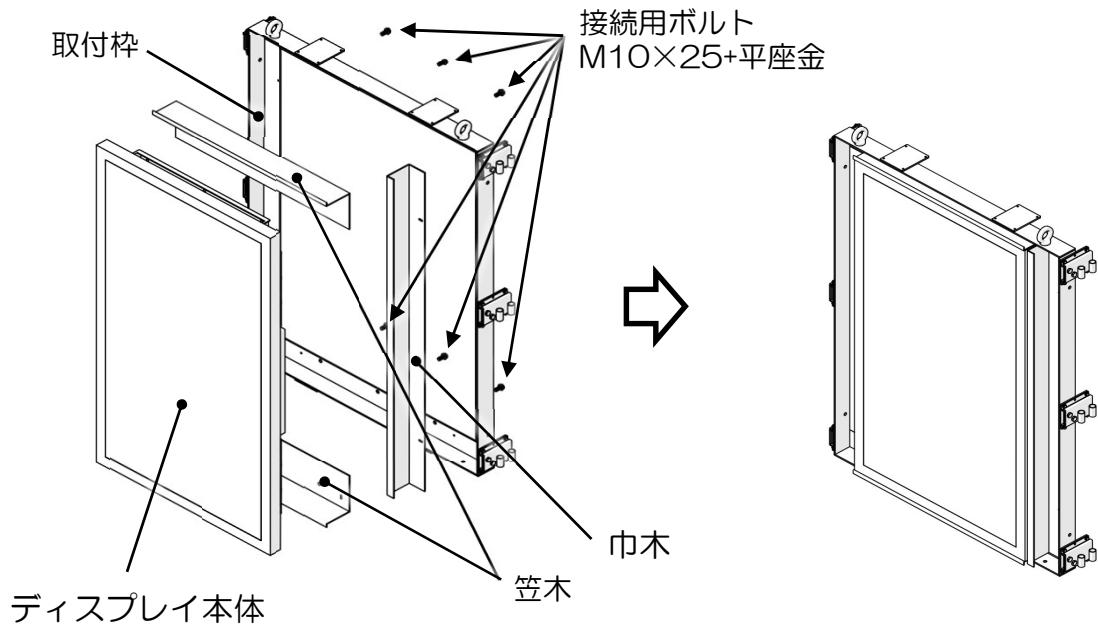
4. 専用アドフラットをL字型に設置する

液晶3-④1枚と液晶3-⑤を図の様にL字型に設置します。



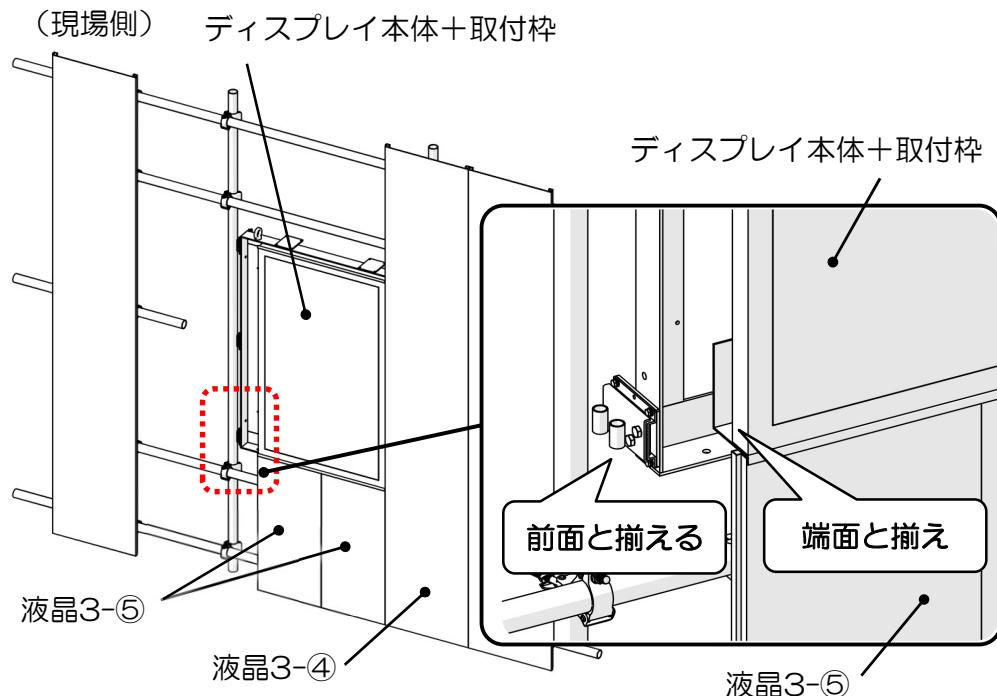
5. ディスプレイ本体と取付枠を固定する

ディスプレイ本体と取付枠をボルトで固定します。



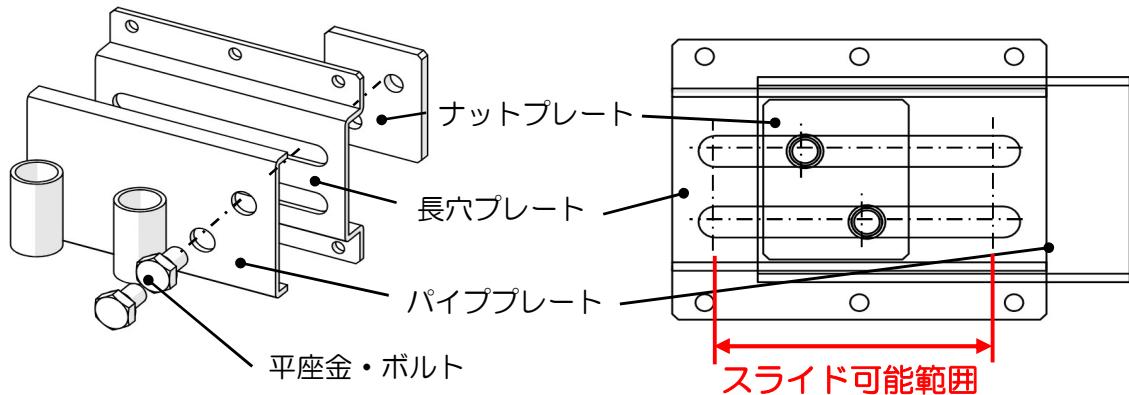
6. 取付枠を下部の専用アドフラットに乗せる

手順5でディスプレイ本体と組み合わせた取付枠を、下部アドフラットの上に乗せます。
※人力で乗せる事が困難な場合は、上部単管パイプにレバーブロックを設置し、
取付枠を吊り上げる等して乗せて下さい。（次ページ参照）

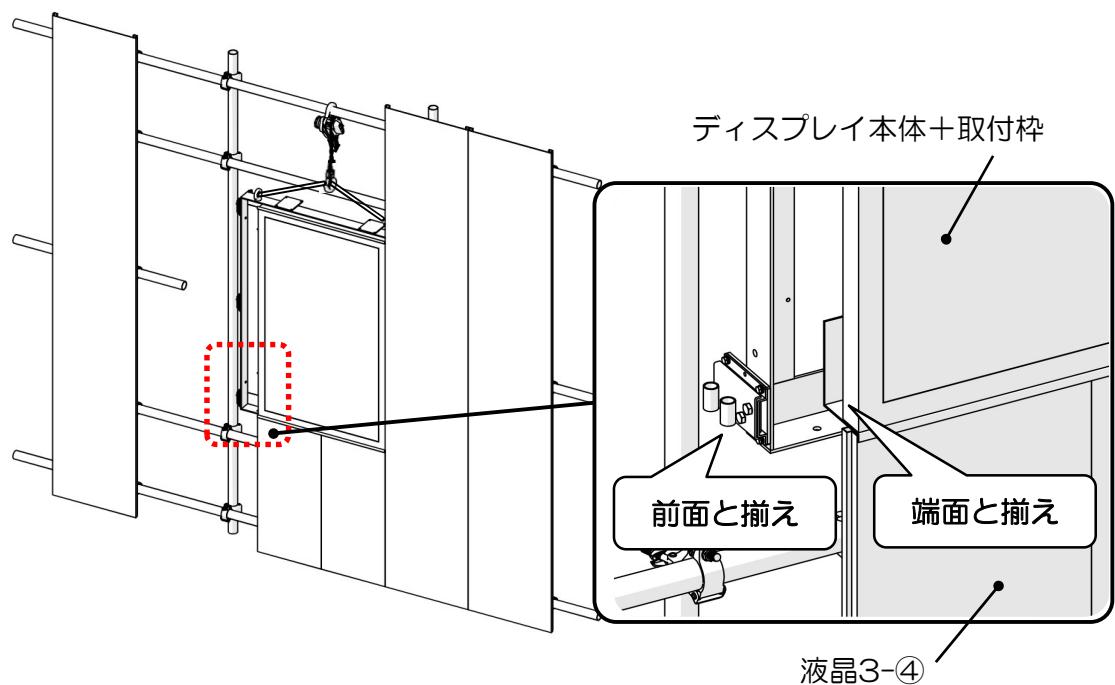
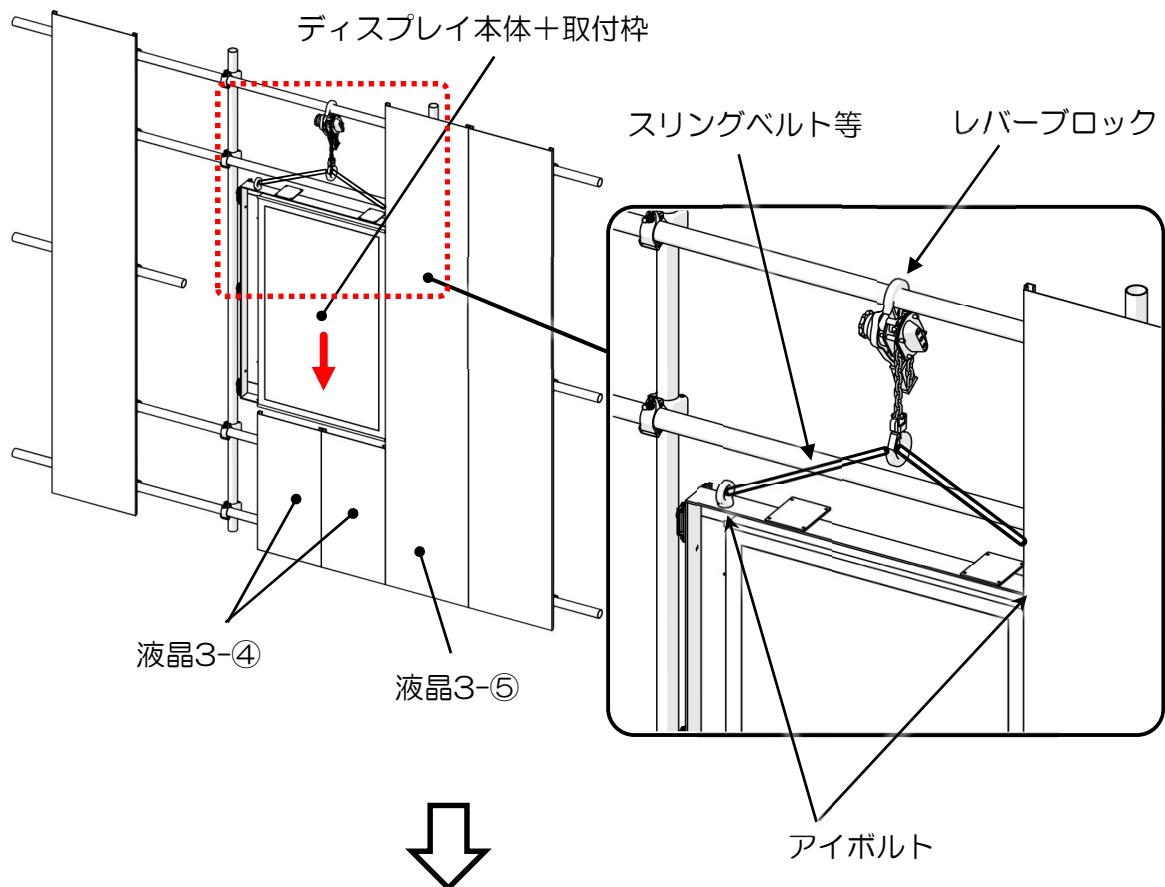


スライド金具の調整方法（本体の前後位置調整が必要な場合）

アドフラットに対する取付枠の前後位置調整が必要な場合、長穴範囲内の任意の位置でパイッププレート 穴部を平座金・ボルト・ナットプレートで固定し、調整を行います。
※本体落下の恐れがある為、調整の際はボルトの緩めすぎに注意してください。

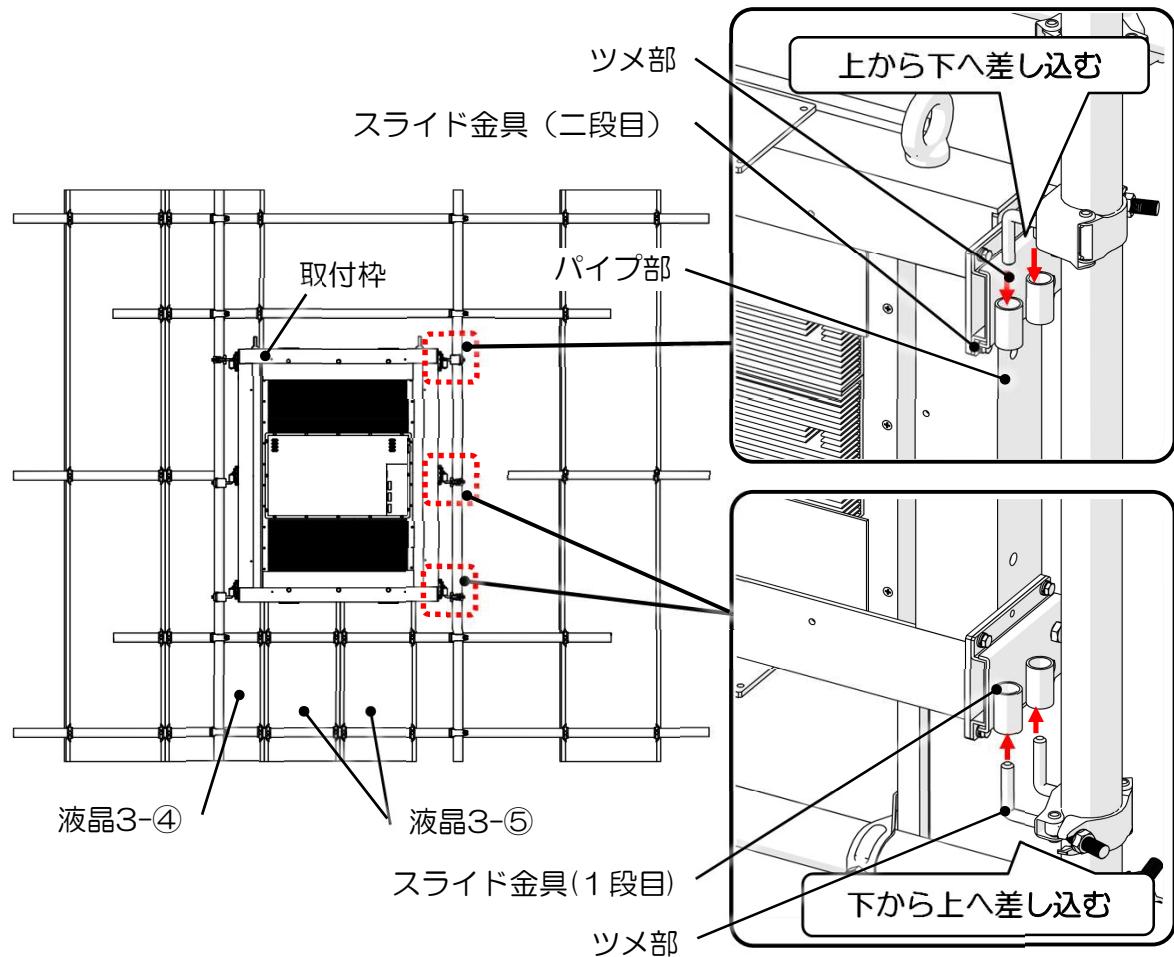


※人力で乗せる事が困難な場合



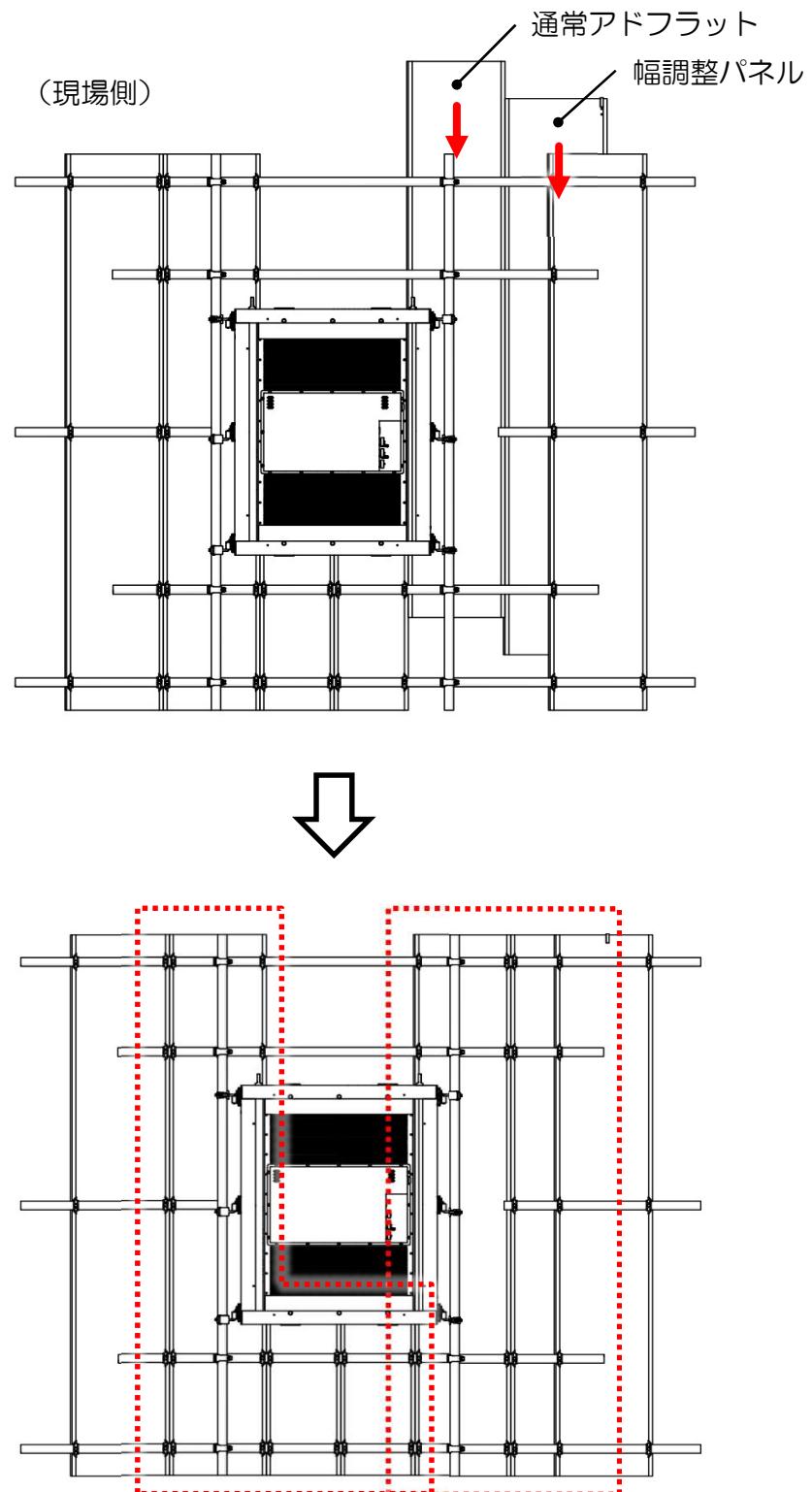
7. 取付枠に養生クランプを取り付ける

手順6で設置した取付枠のスライド金具のパイプ部にそれぞれ養生クランプを取り付けます。



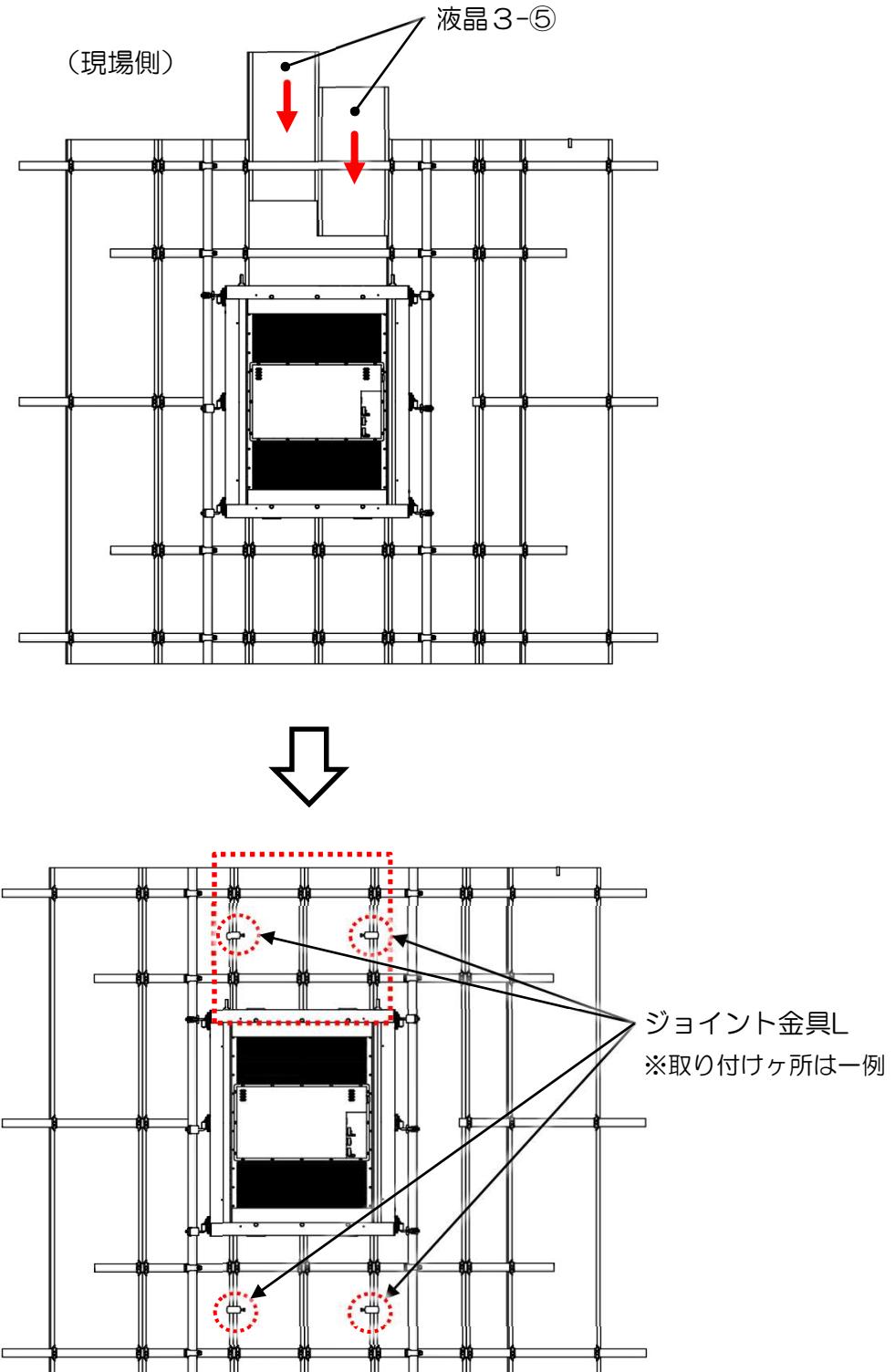
8. アドフラットをU字型に設置する

通常アドフラット1枚と幅調整パネル1枚を図の様にU字型に設置します。



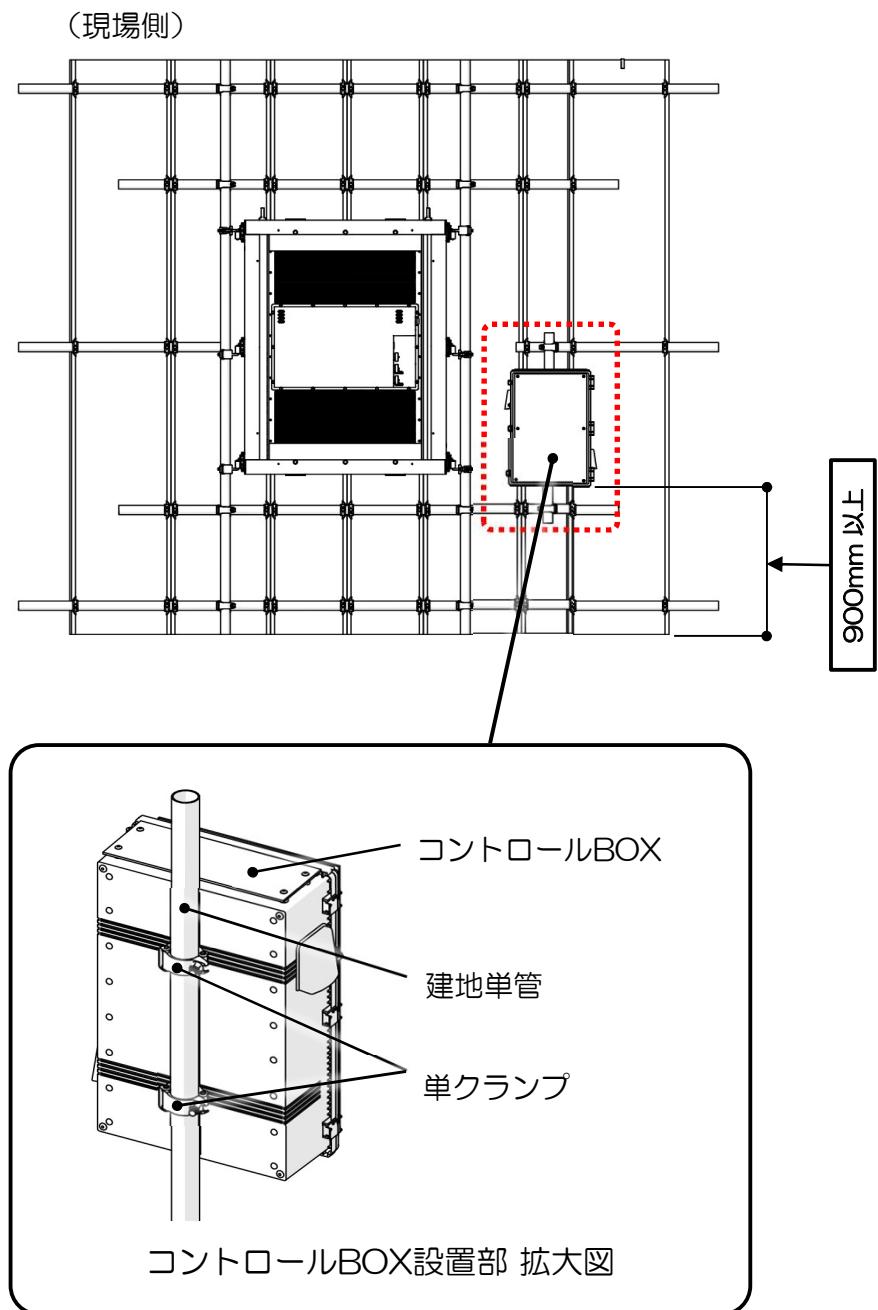
9. 取付枠上部に専用アドフラットを設置する

取付枠上部に液晶3-⑤2枚を設置します。また、必要に応じてアドフラット用ジョイント金具Lを取り付けます。



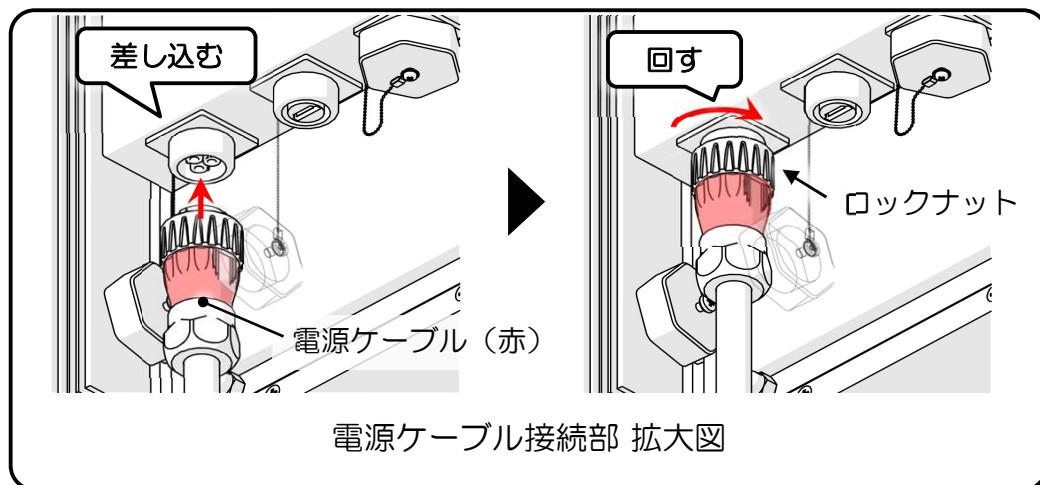
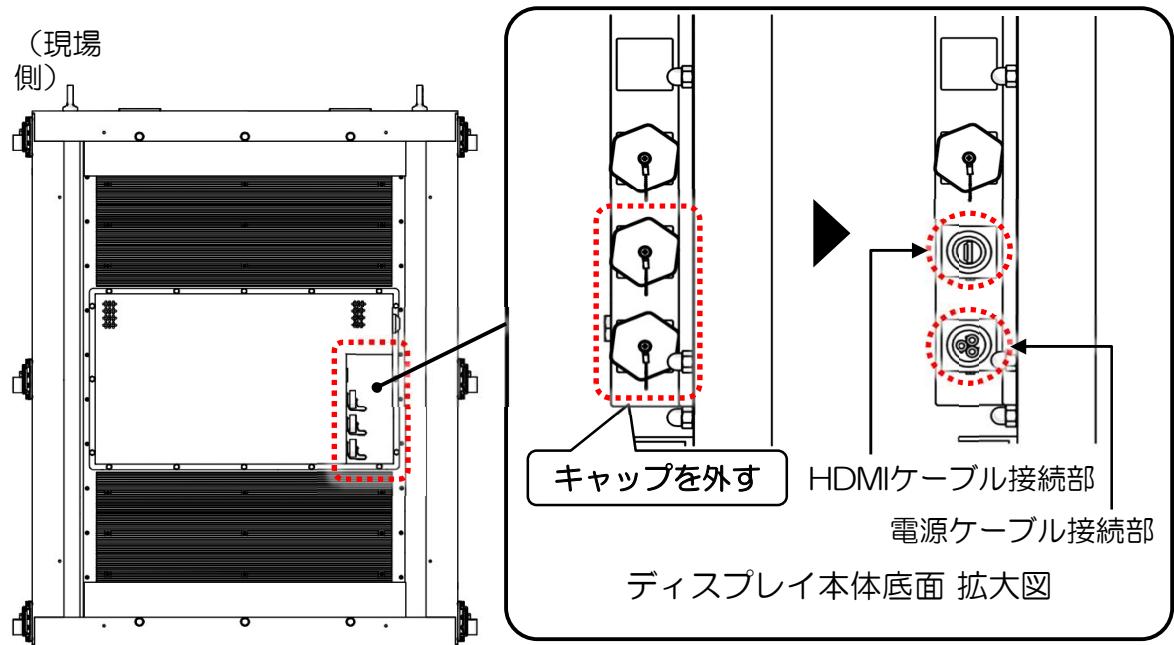
10. コントロールBOXを設置する

右側の横地2本の間に建地単管を設置し、コントロールBOXを設置します。



11. ディスプレイ本体に電源ケーブルを接続する

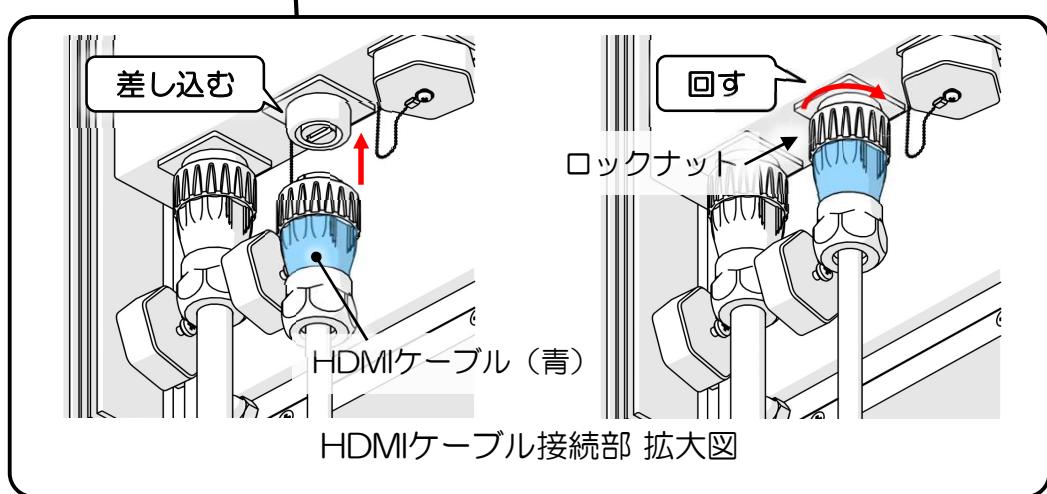
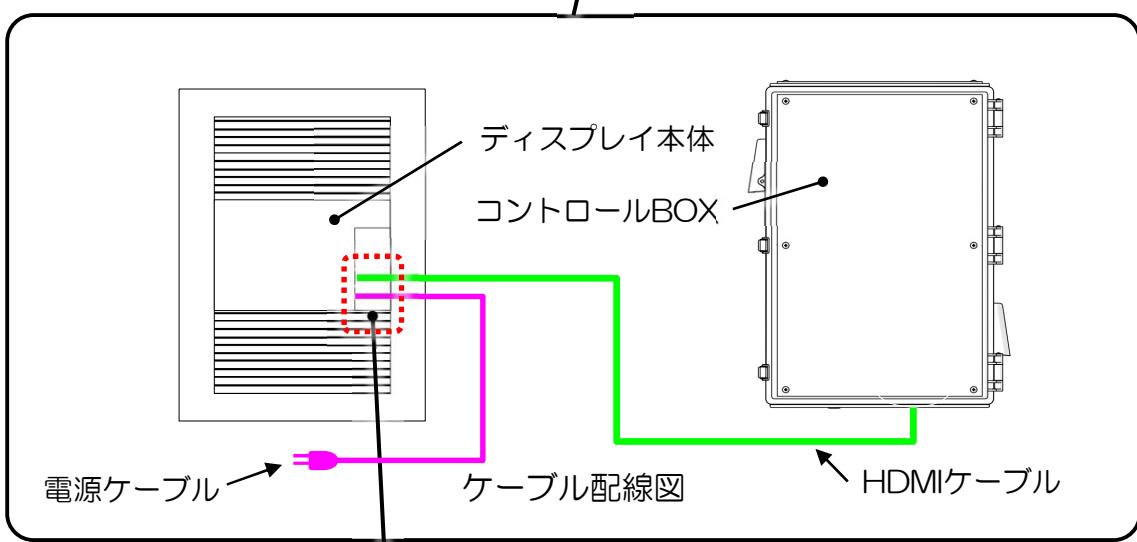
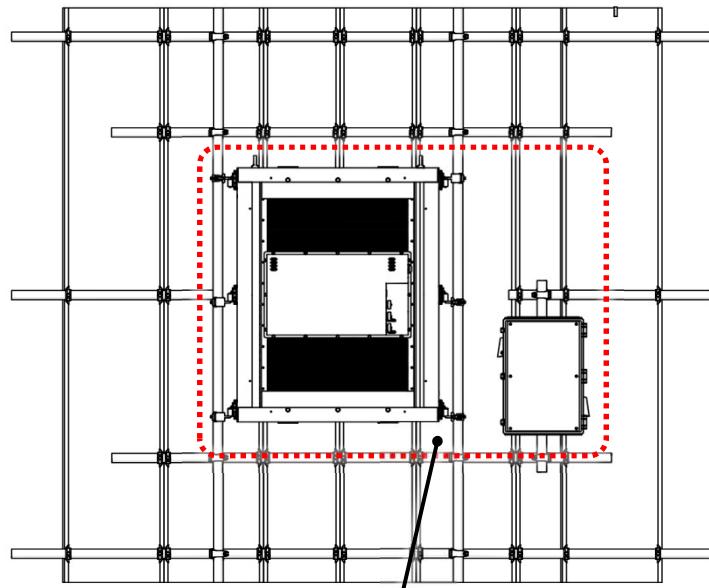
ディスプレイ背面のキャップを外し、電源ケーブルを接続します。



12. コントロールBOXとディスプレイ本体を接続する

コントロールBOX内から出ているHDMIケーブルをディスプレイ本体へ接続します。

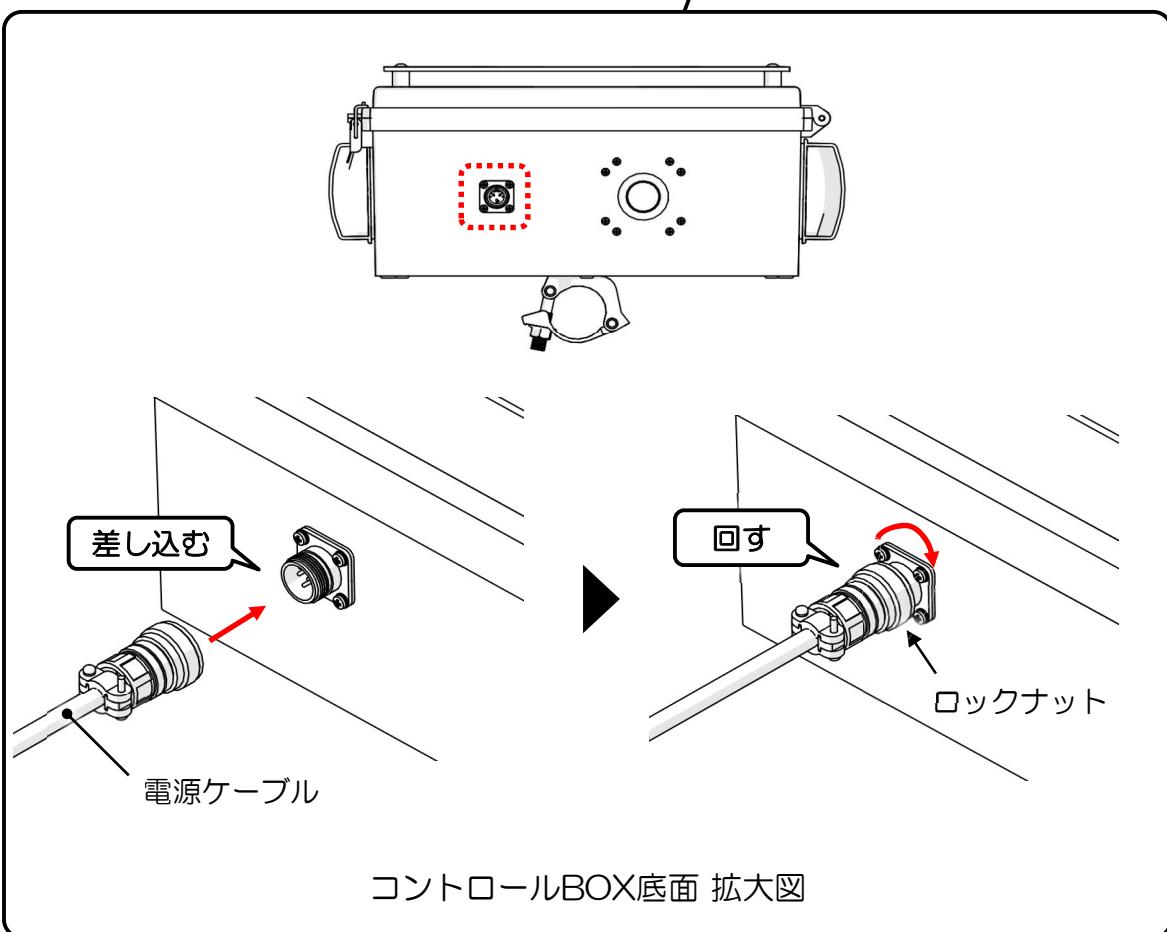
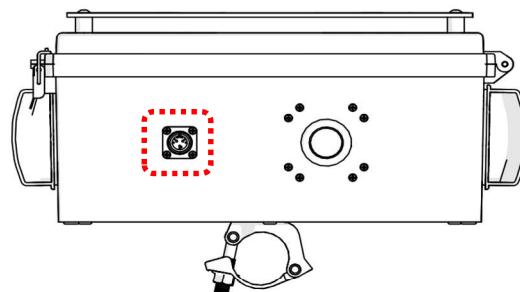
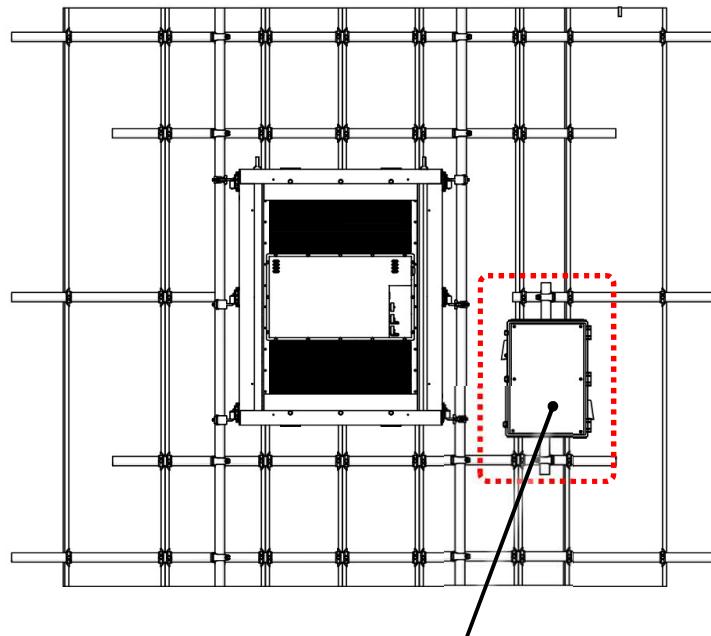
(現場側)



13. コントロールBOXに電源ケーブルを接続する

コントロールBOXの底面に電源ケーブルを接続します。

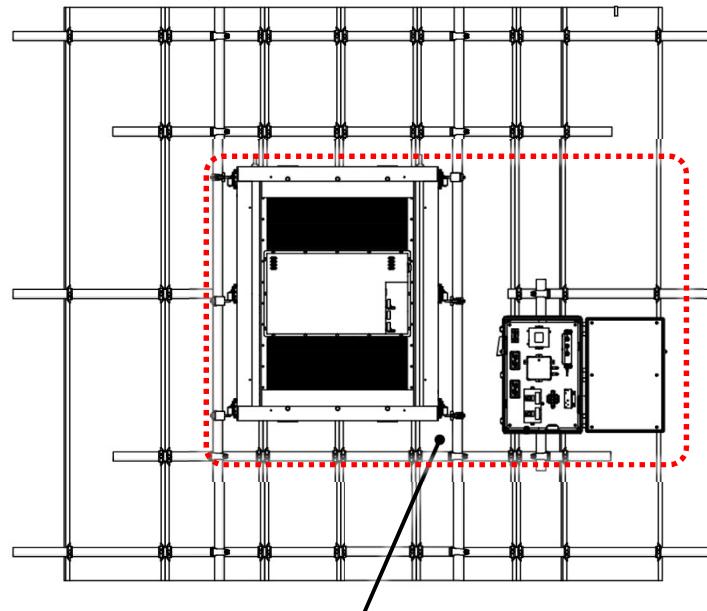
(現場側)



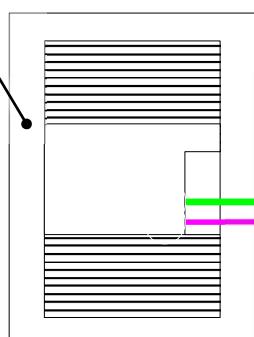
14. 電源に接続し、ブレーカーをONにする

ディスプレイ本体とコントロールBOXの電源ケーブルを電源（100V15A）に接続し、コントロールBOX内のブレーカーをONにします。

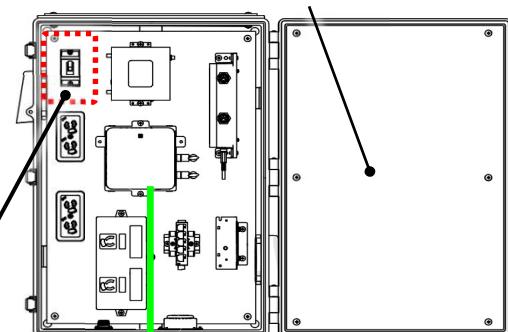
(現場側)



ディスプレイ本体



コントロールBOX



電源ケーブル
電源（100V15A）へ接続

ケーブル配線図

HDMIケーブル

ブレーカー
ONにする

ブレーカー 拡大図

コントロールBOX

真ん中のラッチを最後に留める

ラッチ部 拡大図

■レンタル・販売



日本セイフティー株式会社

<http://www.nihonsafety.com>

本 社	〒102-0082	東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220
	東日本第1営業部	TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2220
	東日本第2営業部	TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2228
	ラップポン事業部	TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
大 阪 支 店	〒541-0053	大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクウェアビルⅡ TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
	営 業 部	
東 北 支 店	〒989-1503	宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5 TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026	愛知県津島市唐臼町ニツ池60番地 TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
広 島 支 店	〒731-0223	広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号 TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
四 国 支 店	〒761-8031	香川県高松市郷東町577番地5 TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
九 州 支 店	〒811-2104	福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585 TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
札幌営業所	〒001-0915	札幌市北区新琴似町574-2 TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
静岡営業所	〒421-0303	静岡県榛原郡吉田町片岡8番2 TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456